

雫石町の魅力



2

①七つ森（国指定名勝）…盛岡市から秋田市につながる秋田街道沿いにある生森山をはじめとした7つの小山を総称して「七つ森」と呼んでいます。その原風景は、作家の宮沢賢治の創作活動の源泉になり、代表的な詩集『春と修羅』に登場しました

②山の神に感謝して舞う山祇神楽…雫石町は民俗芸能の宝庫です。日々の暮らしや信仰、冠婚葬祭などから生まれた多くの魅力ある民俗芸能（山祇神楽、雫石よしゃれなど）が伝承され、息づいています



1

【交流事業に参加し、携わる人たちの声】

自然に囲まれたきれいなまち



昨年雫石町で行われた少年交流事業に参加した飯野さくらさん（横割2）

私は、少年交流事業で雫石町に行き、川で魚を捕まえたり、牧場でジンギスカンを食べたりしました。また、ホームステイ先の家族と近くの温泉にも行きました。雫石町は、自然が豊かできれいな町でした。ほかの場所も見てみたいです。そして今度は、雫石町の友達に富士市を案内したいと思います。

慰霊活動と、空の安全を願う



財団法人 慰霊の森
理事 小山 和夫さん
監事 青木 清さん(左)

私たちは、事故で亡くなった人の慰霊活動を行うとともに、二度とこのような事故が起きないように空の安全を願ってききました。事故の記憶は薄れていきますが、記録として後世に伝えていければと思います。そして、犠牲者の遺族だけでなく、事故にかかわった全ての機関・団体と協力し、空の安全を考えていきたいと思っています。

四季を感じ、四季を楽しむ



一般社団法人しずくいし観光協会 理事長 松原 久美さん

雫石町には、四季折々の楽しみ方があります。自然の美しさだけでなく、観光名所やイベントなども多くあります。また、現在は、農業体験などができるグリーンツーリズムも企画しています。

今回の友好都市提携をきっかけに、交流を深めていけることを願っています。皆さんぜひ、遊びに来てください。



▲商工フェアでの雫石町物産販売ブース



▲ことし7月30日に行われた拜礼式



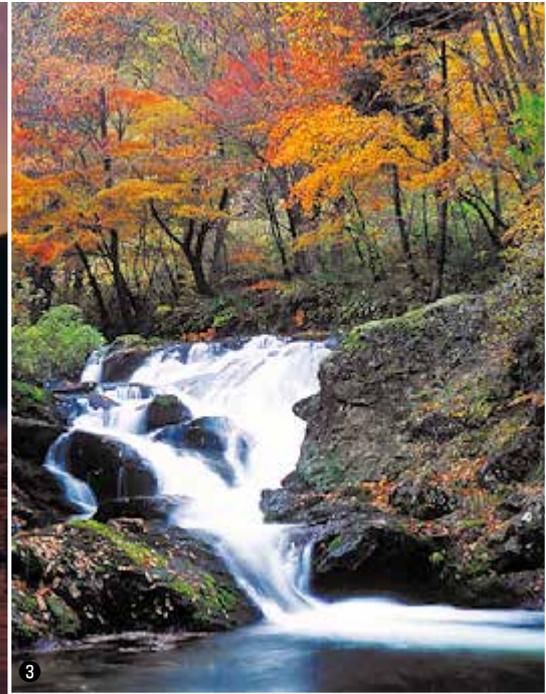
▲魚のつかみ取りをして遊ぶ子どもたち



6



5



3



4

③逢滝…鶯宿温泉街近くにある名勝地。滝つぼでは釣りを楽しむ人もいます。散策ルートとして、紅葉や季節の花を楽しめます ④南部かしわ鍋…雫石地鶏「南部かしわ」の肉とガラスープを使った鍋 ⑤御所湖…雫石川をせきとめてつくられた総面積640ヘクタールの巨大なダム湖。湖畔からは岩手山などの山々を望め、冬には白鳥が飛来します ⑥鳥越の滝…垂直の岩棚から流れ落ちる落差約30メートルの滝。秋には紅葉が楽しめます



岩手県雫石町長
ふかや 深谷 政光

【雫石町長メッセージ】
両市町では近年、住民同志の交流が拡大しつつあります。今回の友好都市提携が、さまざまな分野における交流を活性化し、相互のまちづくりと発展に寄与するとともに、友好のきずなに込められた「思い」と「願い」が次の世代の記憶に引き継がれることを願っております。



富士市長
鈴木 尚

【富士市長メッセージ】

今回の友好都市提携により、これまでに培われた友好のきずなを永続的に次の世代に引き継ぐとともに、これまでの交流をさらに発展させ、新たな分野においても交流を広げていきます。今後、市民の皆さんとともに、なお一層の両市町相互の理解と信頼を深めていきたいと思っております。

広報ふじでは、今後も友好都市雫石町についてお知らせしていきます。

問い合わせ

秘書課

☎ (55) 2703
FAX (53) 6330

雫石町紹介展オープニングセレモニー
(中央図書館)

